

(仮称)宮古広域公園ワークショップ開催のお知らせ

宮古島に新しくできる大きな公園についてみんなで考えよう!!

- 日時：【森づくりワークショップ】 10月7日(土) 14時～16時
【スポーツパークワークショップ】 10月8日(日) 10時～12時
【公園遊び場ワークショップ】 10月8日(日) 14時～16時
- 場所：JTA ドーム宮古島 大会議室(すべてのワークショップ共通)
- 申込・お問合せ：(株)国建 地域計画部「宮古広域公園ワークショップ係」
☎ 098-861-0578 / メール：rino_sakumoto@kuniken.co.jp

※台風の場合は、参加を申し込まれた方に前日までに連絡を差し上げます。

主催：(一社)日本公園緑地協会・(株)国建共同企業体 発注元：沖縄県土木建築部 宮古土木事務所

平成29年就業構造基本調査を実施します

～総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本計画を実施します。～

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

皆様により便利にご回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って、簡単に回答することが可能となっています。調査員が調査をお願いする世帯に伺い、調査票をお配りしますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

※「かたり調査」に気をつけて!

調査員は、その身分を証明する調査員証を身につけています。調査を装った不審者には十分ご注意ください。



【お問合せ】企画調整課 ☎ 72-4878

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために
事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html

宮古島市 HP でも情報を確認できます

検索方法：宮古島市 HP → 注目情報 → 弾道ミサイルが落下する可能性がある場合に取るべき行動
お問合せ：防災危機管理班 ☎ 72-3751(代表)



Jアラート(例)直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物や地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

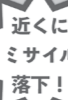
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外にいる場合
できる限り頑丈な建物や地下に避難する。

地下：地下街や地下駅舎などの地下施設

建物が無い場合
物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

屋内にいる場合
窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



近くにミサイル落下!
●屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
●屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

10月は「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間」です!

宮古島の死因第1位は「がん」～がん検診はもうお済みですか?～

日本では年間36万人が“がん”で死亡しており、3人に1人はがんで死亡している状況です。日本人にとって国民病といっても過言ではありません。宮古島市においても、死因の1位はがんとなっています。

★がん検診を受けましょう!★

【がん検診のメリット】

- ①早期発見・早期治療による死亡率の低下
- ②早期のがんを発見できる
- ③がん以外の病気も見つけることができ、治療に結びつく
- ④安心して生活を続けられる

宮古島市では

個別がん検診を実施しています。

(※集団がん検診は終了しました)

【個別がん検診実施期間】

○平成29年7月1日～平成30年2月29日

※10月10日(火)から集団婦人検診が実施されます。この機会に検診を受けましょう。

【お問合せ】健康増進課 健康づくり係 ☎ 73-1978



【がん部位別死亡者数】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	胃	大腸	肝臓	膵臓
女性	大腸	胃	肺	膵臓	乳房

パネル展のお知らせ

テーマ：「がん」

日時：平成29年10月2日(月)～10月13日(金)

場所：平良庁舎1階ロビー

【お問合せ】

・下地保健福祉センター

☎ 76-2785

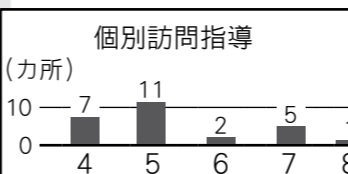
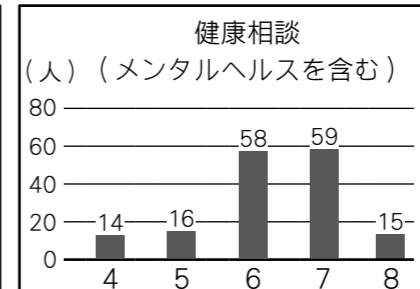
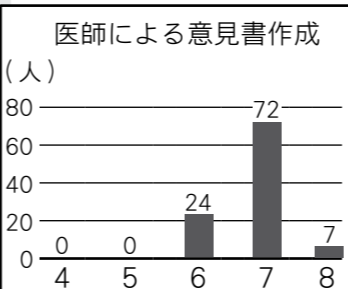


「宮古島地域産業保健センター」の活動状況を紹介します!

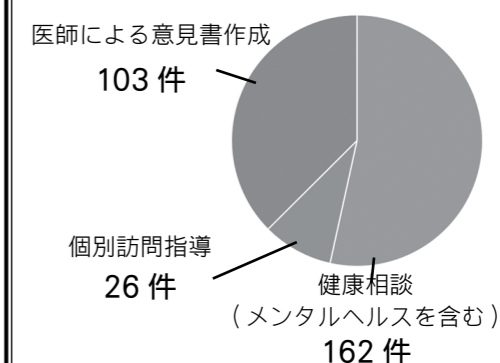
【宮古島地域産業保健センターとは?】

当センターは、保健指導などの「産業保健サービス」の提供が困難な労働者数50人未満の事業場で働く経営者・労働者の方を対象に産業保健サービスを充実させることを目的として開設されました。宮古島市と多良間村で、健康診断後の「医師による意見書作成」、「健康相談」等を実施しています。また、宮古地区安全大会や社内安全大会などにも出向き積極的に広報・啓蒙活動を行っています。

当センターの活動状況を知っていただくとともに、経営者、労働者の皆様に役立てるようこれからも頑張ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



■相談内容の総数(4～8月)



【お問合せ・申込先】宮古地域産業保健センター(宮古地区医師会内)
☎ 73-0222/FAX:73-7325